

建設埼玉 資格取得報奨金

2024年5月24日改訂

対象資格

区分1：10,000円

一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士(技術検定試験)、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者(全職種)、建築物石綿含有建材調査者(特定、一般、戸建)

区分2：6,000円

二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士(技術検定試験)、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1級エクステリアプランナー、ジェットクラウド技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、配水管工技能者、金属屋根工事技士、認定ログビルダー、プレハブ建築マイスター、[日本ウレタン断熱協会品質管理責任者](#)、[1級建築測量技能者](#)、[一級圧入施工技士](#)、[解体工事施工技士](#)、[1級計装士](#)、[2級計装士](#)、[外壁仕上1級技能者](#)

区分3：3,000円／作業主任者

ガス溶接、コンクリート破砕器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿、[金属アーク溶接等](#)

《技能検定および職業訓練指導員免許について》

◎技能検定

【建設関係(32職種)】造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、築炉、ブロック建築、エーデルシーパネル施工、タイル張り、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ

【金属加工関係(1職種)】鉄工

【電気・精密機械器具関係(1職種)】電気製図

【木材・木製品・紙加工品関係(4職種)】家具製作、建具製作、畳製作、表装

【その他(5職種)】ビル設備管理、情報配線施工、ガラス用フィルム施工〔建築フィルム作業〕、ビルクリーニング、ハウスクリーニング

◎職業訓練指導員免許(36科) 建築科、とび科、建設科、建築板金科、畳科、表具科、左官・タイル科、配管科、木工科、塗装科、塑性加工科、造園科、森林環境保全科、構造物鉄工科、電気科、電気工事科、建設機械運転科、ブロック建築科、石材科、屋根科、築炉科、さく井科、枠組壁建築科、プレハブ建築科、スレート科、防水科、インテリア科、床仕上げ科、熱絶縁科、サッシ・ガラス施工科、広告美術科、建築物衛生管理科、建築物設備管理科、冷凍空調機器科、土木科、住宅設備機器科

注意事項

- ※ 講習受講時（資格取得時）、報奨金支給時ともに組合員であることが支給条件です。
- ※ 対象資格であれば、建設埼玉だけでなく他の教習機関で取得した場合でも支給対象となります。
- ※ 本制度には申請期限があります。資格取得から2年10ヶ月以内に地区本部に申請してください。
- ※ 緑字の資格は、取得日が2022年4月1日以降の場合に支給対象となります。
- ※ 赤字の資格は、取得日が2022年6月1日以降の場合に支給対象となります。
- ※ 紫字の資格は、取得日が2023年3月1日以降の場合に支給対象となります。
- ※ 解体工事施工技士は、取得日が2023年10月2日以降の場合に支給対象となります。
- ※ 1級計装士、2級計装士は、取得日が2024年2月1日以降の場合に支給対象となります。
- ※ 外壁仕上1級技能者は、取得日が2020年3月25日以降の場合に支給対象となりますが 外壁仕上1級技能者に限り、2025年3月15日申請分まで消滅時効（資格取得時から3年以内に申請）の規定は適用しない。
- ※ 金属アーク溶接等作業主任者は、取得日が2024年1月1日以降の場合に支給対象となります。